

# PLUS ホッチキス ST-050E

## HEAVY DUTY STAPLER

### 仕様

使用針: プラス ホッチキス針 No.50  
6.8, 10, 13, 15mm  
針装填量: 100本/回  
とじ枚数: 2~130枚  
外形寸法: W64×D283×H186mm  
質量: 0.9kg  
とじ位置ガイド: 5~69mm

### 主な材質

本体 樹脂 ハンドル: 再生ABS  
とじ位置ガイド: POM  
ベース: TPE (オレフィン系)  
金属 本体: SPCC  
包材 再生紙段ボール

### とじ枚数と使用針

とじ枚数	使用針
2~30枚	No.50 6mm
20~50枚	No.50 8mm
40~70枚	No.50 10mm
60~100枚	No.50 13mm
80~130枚	No.50 15mm

※とじ枚数はコピーペーパー (PPC用紙 64g/m<sup>2</sup>) に対応しています。とじる紙の厚みによっては表示とじ枚数の限りでない場合があります。

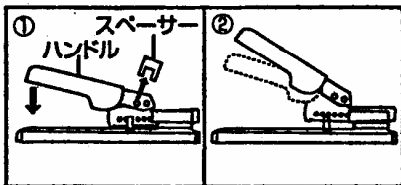
### 注意

けがの恐れがあります

- マガジン (針出口) の下には指を入れないでください。
  - 針先端は鋭利ですので、取扱いにご注意ください。
  - 紙とじ作業をするときは、平らな安定した場所でご使用ください。
  - つまった針を取り除くときは、手袋をはめたりドライバーなどの工具を使うなど、直接手でふれないようにしてください。レバーを押し上げるときから、安全のため顔は遠ざけて作業してください。
  - 分別作業をするときも、手袋をはめてください。
- 故障の原因となります
- 針を入れたままで、からとじをしないでください。
  - 指定された品番・針足長さのプラス ホッチキス針以外は使用しないでください。

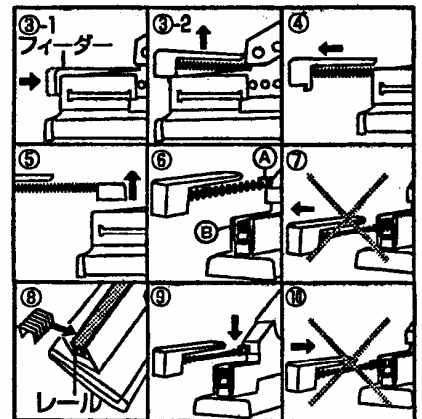
### ご使用になる前に 大切に

ご購入頂いた状態は、コンパクトにするためハンドルがロックされています。ロックを解除しなくてはご使用いただけません。スペーサーを取り除き、ハンドルを下まで押し下げます (図①)。カチッという音とともに、ロックが解除されます。このとき、ハンドルの位置は最初の状態に戻らせます (図②)。これでとじる事ができます。



### 針の入れ方

1. フィーダーを図の方向に押し上げます (図③-1, 2)。
2. そのまま引き抜きます (図④)。
3. 最後は上に持ち上げてはしないでください (図⑤)。  
※フィーダー飛び出し緩衝のため、フィーダー(A)部とレール(B)部は当たるように設計されています (図⑥)。無理にまっすぐ引き抜くと故障の原因となりますのでおやめください (図⑦)。
4. 針をレールにのせて、奥に押しします (図⑧)。
5. フィーダーを上から差し込み (図⑨)、1.と逆の方法でセットしてください。  
※フィーダーはレール端部よりまっすぐには差し込みません (図⑩)。



### とじ位置ガイドのつかい方

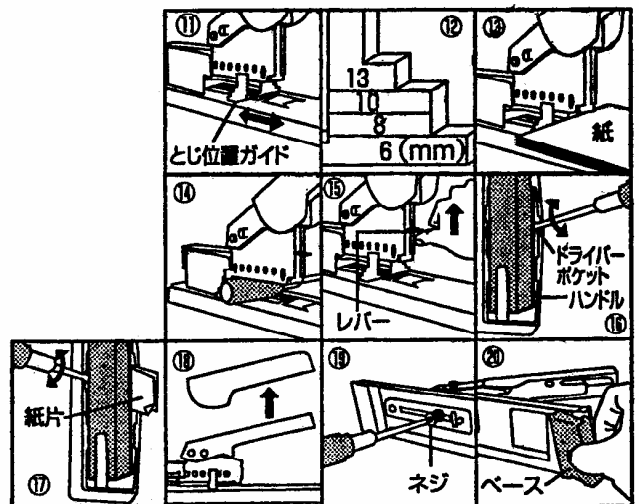
1. とじ位置ガイドとして...とじ位置にあわせて、前後にスライドさせてください (図⑪)。
2. 書類の厚さに適した針を選ぶ目安として...とじ位置ガイドは、針足長さ6、10、13mmが適する紙厚のところで階段型になっています (図⑫)。とじる紙をあてると、適した針を選ぶ目安になります (図⑬)。

### 針つまり時の針の取り方

1. 針がつまった場合は、とじ位置ガイドを後方に引き、ドライバーの柄などをベースとマガジンの間に入れ、ハンドルを押し下げると針が取れます (図⑭)。
2. またはマガジンオープンレバーを押し上げて針を取り除くこともできます (図⑮)。  
※安全のため、レバーを押し上げるときから顔は遠ざけてください。  
※つまった針を取り除くときは、手袋をはめたりドライバーなどの工具を使うなど、直接手で触れないようにしてください。

### 分別のしかた

- ※使用中に分別しないでください。部品が破損して再度使用できなくなる場合があります。
  - ※安全のため、分別作業をおこなう時は手袋をはめてください。
1. ハンドルの取りはずし方  
マイナスドライバーを左右どちらかのドライバーポケットに差し込み、軽くひねり (図⑯) ツマが金属部にかからない様に厚めの紙片を差し込んでください。紙片を差し込んだまま、もう一方のドライバーポケットにドライバーを差し込み (図⑰)、同様に軽くひねり後方に押しはさずして下さい (図⑱)。  
※あまり強くひねると、ハンドルが割れる事がありますので充分にご注意ください。
  2. とじ位置ガイドの取りはずし方  
プラスドライバーでネジをゆるめてはさずしてください (図⑲)。
  3. ベースの取りはずし方  
手で軽くひねってはさずしてください (図⑳)。



お問い合わせ先

■ 本品に関するお問い合わせは、下記のお問い合わせセンターにお寄せください。

お問い合わせセンター / ☎ 0120-000-007  
プラスステーションリー株式会社